

Ⅲ 地方債の状況

1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	30年度			29年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債①	786	6	792	785	7
臨時財政対策債等②	1,190		1,190	1,270	▲80
計(①+②)	1,976	6	1,982	2,055	▲73

- 県債の発行額については、河川護岸の整備や補修の実施などに伴い、約6億円の増額となっています。

2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	27年度	28年度	29年度 (ア)	30年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	14,782	14,290	13,864	13,616	▲248
建設地方債	13,913	13,463	13,079	12,874	▲205
退職手当債	869	827	785	742	▲43
臨時財政対策債等②	15,777	16,331	16,858	17,272	414
計(①+②)	30,559	30,621	30,722	30,888	166
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	3,722	4,125	4,619	5,080	461

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 28年度までは決算額、29年度は決算（見込み）、30年度は9月補正後見込み

- 平成30年度末の県債残高（満期一括償還分の積立金を除く実質残高）は、3兆888億円となる見込みです。
- 平成29年度末と比べると、166億円増加していますが、その要因は、地方交付税の振替である臨時財政対策債の増加です。
- 建設地方債等の残高については、過去に発行した建設地方債の償還が進むことにより、248億円減少しています。

